

③工学部（平成29年度志願倍率 6.1倍）

学科	日程及び募集人員	教科	大学入試センター試験の利用教科・科目名	個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
			科目名等	教科時	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
④機械設計システム工学科 ⑤電子物理半導体工学科 ⑥電気システム工学科 ⑦情報システム工学科	前期 2月25日	国 地歴 公民	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫・政経」	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物 化基・化から1 コ英Ⅰ・コ英Ⅱ・英表Ⅰ (3教科3科目)	他 試験	200	100	200	200	200			900
	①34人 ②33人 ③29人 ④32人 ⑤31人 ⑥29人 ⑦32人	数 理 外	数Ⅰ・数Aと(数Ⅱ・数B、簿、情報から1)の2 物 化、生から2 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)			個別学 力検査			250	250	100			
						計	200	100	450	450	300			1500
③環境応用化学科 ⑥電気システム工学科 ⑦情報システム工学科	後期 3月12日	国 地歴 公民	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫・政経」	理	物基・物 化基・化から1 (1教科1科目)	他 試験	200	100	200	200	200			900
	①12人 ②10人 ③10人 ④11人 ⑤10人 ⑥10人 ⑦11人	数 理 外	数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数Bの2 物 化、生から2 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)			個別学 力検査			300					
						計	200	100	200	500	200			1200

【注】下記の注意事項を必ずお読みください。

注意事項（工学部）

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 1) 地歴・公民、及び理科の基礎を付していない科目を2科目受験する場合は、解答順に「第1解答科目」として取り扱い、及び「第2解答科目」として取り扱います。
- 2) 地歴・公民を2科目受験しているときは、「第1解答科目」の成績を採用します。
- 3) 前期日程の数学において、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 4) 「外国語」において『英語』は、筆記試験、リスニングテストの両方を必ず受験してください（大学入試センターからリスニングテストを免除された者を除く）。筆記試験のみ受験した者（免除者を除く）及びリスニングテストのみ受験した者は英語を受験しなかった者として取り扱います。
大学入試センター試験の外国語において英語（250点満点）とその他の外国語（200点満点）で配点が異なっているため、英語を選択した場合は、筆記試験（200点）とリスニングテスト（50点）の合計得点250点満点を200点満点に圧縮後、各学科の配点に換算します。リスニングテストを免除された者は筆記試験（200点）を各学科の配点に換算します。
- 5) 大学入試センター試験の成績は、全ての学科において平成30年度のものに限り利用します。

【個別学力検査等】欄

- 1) 数学の出題範囲については以下のとおりとします。
 - ①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題します。
 - ②数学Bは「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
- 2) 理科の出題範囲については以下のとおりとします。
 - ①物理基礎・物理は全範囲から出題します。
 - ②化学基礎・化学は全範囲から出題します。
- 3) 前期日程において、英語の資格・検定試験の一定以上のスコア（級）を取得している場合、個別学力検査における英語の試験を免除し、英語を満点とします。詳細については28ページを参照してください。

※第2志望について

工学部の全学科で前期日程・後期日程とも第2志望ができます。